

その他の小売業における動作の反動無理な動作災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	11～12	3F小分け付属用品のピッキング作業中に完成したオリコンBOXを板パレットの上段に積み上げる際に腰を痛める。	58～999	500
1	8～9	店内の日配コーナーの冷蔵庫の前において、商品の品出しの最中に、コンニャクの箱（50cm×30cm×20cm）を重ねて乗せようとした時に、床に落ちていたダンボール片（30cm×15cm）で滑り右ひざをねじってしまい、じん帯・半月板・ひざ前十字じん帯を損傷してしまった。	57～29	10
1	11～12	納品した防災シート（11.5kg×2枚）を持ち上げようとした所、急に腰が痛くなった（元々の腰痛等はない）。	39～299	100
1	11～12	会社に設置してある給茶機のメンテナンス作業の終了後、駅より帰る際に、構内ホームへ降りる階段を踏み外し、左足首をひねり負傷した。帰宅後に足首が腫れ、激しく痛みだした。	49～29	10
1	1～2	店内飲料売り場で、品出しのため飲料品（500ml×24本入ケースを2箱）を運び、膝をつかずに腰を下ろしたとき、腰に痛烈な痛みを生じ、身動きがとれなかった（既往症なし）。	45	—
1	15～16	ホット飲料の前でマテハンを下ろそうとした際、2重になったマテハン（縦35cm×横35cm×高さ30cm、重さ3kg）を持ったところ、首を捻り筋が伸びた感じがして首下から腕のあたりに痺れを感じた。	44～49	30
		店舗にて日配の品出し中、牛乳ケース約12kgを持ち上げた際に腰を痛めてしま		30

1	8～9	い、2週間の安静及び加療を要することになった。	51	～ 49
1	16～ 17	売場で品出し作業中、商品（重さ400g）を右手に1パック持ち、棚に入れようとした時、指先を捻り痛みを感じた。	55	50 ～ 99
1	12～ 13	店舗のバックヤードで、商品（精肉）を店頭に出したりしている時、値付の済んだ商品を積んだ台車を持っていこうとしていると突然、左ふくらはぎがぶちっとなって、2～3歩歩いたあと激痛を感じ、普通の歩行が全くできなくなった。	44	10 ～ 29
1	10～ 11	青果作業場でれんこんを切っている際に、床に置いてあった商品を取ろうとして屈んだ際に腰をひねった様な感じになり、動けなくなった。	58	50 ～ 99
1	0～1	作業場において、フライヤーの油の入れ替え作業中、約15kgの固形の油が入った容器を持った際に右手を外側に捻ってしまい、その直後に痺れを感じ、手に力が入らなくなってしまった。	23	100 ～ 299
1	10～ 11	事業場内の惣菜洗い場で、被災労働者が他の労働者とすれ違う際にぶつからないように避けようとしたら、バランスを崩して転んでしまった。	48	—
1	15～ 16	当社倉庫にて1階から2階への運搬作業の際、本人が2階にいた者に荷物（1,000×2,000、ベニア2枚）を渡そうとした際にバランスを崩し、3段ほど下へ後ろ向きで降りた。3段目を降りた際に右足に負荷がかかり、痛みがはしり歩けなくなった。	45	10 ～ 29
1	9～ 10	青果売り場において、台車に野菜を載せて品出し中に、上の商品を出し終わり、台車の下に載せ、商品を上に入れ替えようとした時、左足首に激しい痛みを感じた（左足首捻挫）。	52	50 ～ 99
1	16～ 17	店内の階段にて、2階にある倉庫から品物が入った箱を1階に持って行く際、急いでいたのと箱を両手で持っていたので足元が見えず、階段の最後の1段を踏み外し、足首から誤って着地し、左足首捻挫を負った。	26	30 ～ 49
	9～	開店準備の作業を行う際、売場にかけていたネットを外す作業を行っているとき、		10

1	10	外したネットの上で足が滑ってしまい、左足で体を支えようと踏んばった際に左膝を捻ってしまい負傷した。その日はそのまま勤務したが、足に違和感を覚えた。	65	～ 29
1	9～ 10	墓石の解体をしているとき、一輪車で運んだ石を抱えてトラックにのせようとしている時、25kgの石を抱えて腰がグキッと立ちなくなった。	61	50 ～ 99
2	11～12	居外ゴミ庫前にてゴミを廃棄しようとしている時に足を捻った。	34	50 ～ 99
2	11～12	1階倉庫で心電計の架台（重さ16kg）を組み立てている際、パーツ取り付けの為架台を裏返そうとして20cm程持ち上げたところ、腰部に激痛が走り動けなくなった。	37	—
2	20～21	売場レジにてチェックアウト業務を行っている時、お客様が持ってきたショッピングカート下段に入っていた350ml缶のビールケース（レジ右側）をしゃがんで両手で持ち、レジ中央部のスキャナーに持ち上げようとした。この時、以前から鈍痛を感じていた左肩に強い痛みを感じた。痛みを耐え業務を終えたが、痛みが増してきたので店員に報告した。	34	50 ～ 99
2	16～17	ガーデン用品売場で商品の種ジャガイモが入ったカートを押している際に、向かいから歩いてくるお客様を避けようとし、カートをずらした際に、体と右手首をひねり、痛めた。	54	—
2	21～22	店舗レジカウンター内にて、レジの清算業務中に、売上金とレジ2台分の釣銭が入った納金袋（推測10kg弱）を労働者本人の胸の高さに位置するレジカウンターから右片手だけで勢いよく下ろした時に捻った。翌朝、右手を動かすことが出来ない状況であったため、受診したところ、骨折していた。	42	—
2	19～20	店内階段にて、帰宅のため2階から1階へ下りる際に踊り場から4段ほど下りたところで右足を踏み外し、倒れないように踏ん張ったため腰に負担がかかり負傷した。	32	—
2	16～17	店舗内灯油給油所において、灯油販売後のポリタンク缶（20ℓで約17kg）のキャップの閉まり具合を確認する作業中、右手のみで持ち傾けた為、負荷がかかり手首を	45	30 ～

		捻ってしまい負傷した。		49
2	8~9	店内農業資材売場において作業中、入荷した土嚢袋を高さ約150cmから下ろそうとした際、見た目より重く（8kg）右手で受け止めようとしたが受け止められず商品が落下した。その際、右肘に違和感が発生し、徐々に痛みが出て翌朝は腫れが出てきたため後日受診したものである。	38	100 ~ 299
2	15~16	厨房内でフライヤーの油交換作業時にサラダ油18L缶を持ち上げた際に腰を捻り、急性腰椎症を負った。	29	—
2	18~19	店舗内冷凍庫で、仕込みの作業をしていた時、冷凍餃子の箱を上段から取ろうとしたところ、バランスをくずしてしまい、体の右側に重量がかかってしまい、右鎖骨を受傷した。	57	—
2	17~18	当事業場内の作業場において翌日配送分の荷物をトラック（2t）の荷台に積み込む作業を行っていた際、玄関ドア（幅約930mm×厚さ約60mm×高さ約2330mm、重さ約50kg）を1人で持ち、積み込んでいた時、持ち手を変えようとしたためにバランスを崩してしまい、支えようと急に動いた時に、右足を着くところを誤りひねってしまい、右足関節靭帯損傷となってしまったものである。	38	—
2	11~12	14F厨房内で野菜のカット作業時に右肩に痛みがあり、業務終了後、病院を受診した。右肩亜脱臼・内出血と診断される。当日夜、痛みが我慢できず搬送され、右肩腱板断裂で2~3週間の入院と手術が必要と診断された。	68	50 ~ 99
2	19~20	店舗外のカゴ車に商品を補充作業中、レジ応援を促すチャイムがなかったため急ぎ店舗レジに向かって走る途中、駐輪場付近のポールを避けようとした際、誤って右足を捻り以前に剥離骨折した同部位（右足くるぶし）に痛みが生じた。	19	1~ 9
2	16~17	外売場にて、強風で開かなくなったガレージのシャッターを持ち上げたところ腰を痛めた。	29	—
2	17~18	空のパレットに乗ろうとした際に、足を踏み外し、右足首を捻ってしまい負傷した。	40	100 ~ 299
		店内漬物売場に於いて商品陳列をしていた。折りたたみコンテナに入った商品を6		30

2	11~12	輪カートに積んで、背後に設置した状態で作業をしており、背後にあるコンテナから商品を取り出そうと腰部を捻って後方を向いた時、腰部に激痛がはしり立っているのも困難な状態になったため受診した。	41	~ 49
2	9~10	店の売場において、品出し予定でレジ前に置かれていた段ボール箱（約10kg）をバックルームに片付ける際、中腰の姿勢で持ち上げたところ、予想より重かったため、腰に負担がかかり痛みが発生した。腰に既往症無し。	33	~ 49
2	9~10	店舗にて品出しオムツの台車から降ろす作業（しゃがむ持ち上げる）中、腰に電気がはしる痛みを感じた。翌日病院に行き検査を行い、自宅安静の指示、その後腰椎椎間板ヘルニアの診断を受ける。	33	~ 49
2	11~12	ヘルパーの定期学習会で、ベッドから車椅子への移乗介助の実技講習中、ヘルパー役の被災労働者が利用者さん役の他のヘルパーを抱えて車イスに移乗させようとした瞬間に腰を痛めた。	66	~ 49
2	6~7	店舗内売場の納豆を陳列している場所でカーゴ車（かご台車）から、商品の入ったクレート（物流用コンテナ）を台車に乗せるため移動している時、品出し後の重ねた段ボールに躓き、足を捻ってしまった。勤務終了後に病院を受診したところ右足首のアキレス腱断裂と診断された。	69	~ 49
2	18~19	開店作業時預かり荷物10kg箱を15個移動させる際、足が躓こうとして体勢を整えようとバランスを取っていた時、腰がピキッと鳴り、痛みがはしたが、痛みを我慢しながら1週間勤務をしていたところ、後日、腰と腹部に激痛がはしり動いたり、歩行する事が困難になった。	40	1~ 9
2	16~17	被災労働者は、レジ打ち業務中に、缶ビール（500ml）の6缶パック（重さ約3kg）の上部にある把手を左手でつまむようにして持ちながら、買い物カゴの空いているスペースに置こうとした際に、そのスペースに合わせようと左手首を捻りながら置いたところ、左手首を痛めてしまった。その時は痛みを我慢できたが、その後痛みが増してきたので、しばらくして整骨院で施術を受けて休業することになった。	23	~ 99
2	6~7	日々の業務の中で業務中に、何度も重たい物を持ったり運んだりする作業が多く、足や腰などに負担がかかるのが積み重なり、足の靭帯損傷、腱鞘炎につながり、治療を受けることになった。	39	~ 29

2	15~16	商品お届け先の団地で商品配達後、エレベーターで1階に降り出る際、扉の隙間につま先を引っ掛けその拍子に右足首をひねり、痛めてしまった。	40	100 ~ 299
3	18~19	店内にてレジ精算中、商品価格を確認に行き戻る途中で急にひざが痛みだした。その日は業務を続けたが、翌日に右ひざを中心に足が腫れた。	39	50 ~ 99
3	17~18	店内トレーニングコーナーにてレイアウト変更作業中、不要な木製棚板を6枚まとめて持ち上げた際、腰部に痛みを感じ一時作業を中断した。一旦痛みが和らいだため勤務を続行し帰宅したが、腰の激痛で身動きが取れなくなり救急搬送された。	21	50 ~ 99
3	15~16	組合員宅前でトラック荷台で空箱等の片付けをしているとき、急に腰に力が入らなくなり、ストンと腰が抜けてしまったような体勢となり、そのまま強い痛みで動けなくなった。	45	50 ~ 99
3	15~16	惣菜作業場にてフライヤーの掃除中に手首を変に捻り、手首から肘にかけて痛みが発生した。	50	50 ~ 99
3	10~11	店舗作業場において、作業場から売り場に品出し作業中、鉄板に乗った商品（50cm×60cm、重さ約5kg前後）を両手に持って10個ほど運んでいたところ、腰から背中にかけて鋭く痛む症状が出て立てなくなった。	29	100 ~ 299
3	20~21	店舗バックルームにて商品の品出し作業としてオリコンを移動させている際、オリコン（食器など）が入ったものを2段目の棚約1mから床に降ろす際にバランスを崩し、右肩を捻る怪我をした。	58	10 ~ 29
3	17~18	店舗内ベッド倉庫において、納品日に鶏のエサ袋20kg×20個と猫砂10kgのパレット積みした商品を運搬中に、ハンドフォークで引く際に力いっぱい引いて踏ん張ったときに両足裏に痛みがはしり、しばらく様子を見たが、痛みが増してきた。	57	300 ~ 499
3	8~9	検品口のスロープでロング台車を後ろ向きで運んでいたとき、右足のふくらはぎが音が鳴るように痛みだし、右足ふくらはぎの肉離れとなった。	68	50 ~ 99

3	17~18	レジに入っている際、お客様のお米10kgを交換する必要が生じた為、店長を呼び、代わりにレジに入ってもらい米を交換しに行った。米棚の前で店長から渡された米を受け取る時にしゃがみ込んでしまい、違和感があったのでゆっくりと立ち上がった。	48	10 ~ 29
3	10~11	オートバイの点検のため、センタースタンドを掛けた際、腰に痛みがはしった。	26	1~ 9
3	15~16	駐車場にて除草剤をまいていたとき、作業を中腰で行っており、途中で腰に痛みを覚えた。	58	10 ~ 29
3	14~15	オートバイを社用トラック荷台に積み込む際にバランスを崩し、車両を支えた時に左手首を負傷した。	23	1~ 9
3	11~12	車両に戻ろうとしたとき、配達先の玄関前で段差につまずいて右足首を捻り、骨折を負った。	34	10 ~ 29
3	10~11	店周りの清掃をしていたときに右足首を捻り、右足首を骨折した。	42	10 ~ 29
3	19~20	入ってすぐのロータリー付近で発生した。	49	1~ 9
3	17~18	店舗のバックヤードで、高所にあるトイレトペーパーの入ったダンボールを下ろす際に、無理な姿勢で下ろそうとしたため腰を捻ってしまった。	21	1~ 9
3	9~10	バックヤードで、1L飲料×9本が入ったケースを抱えて、業務用冷蔵庫の下段（膝くらいの高さ）に入れようとしたところ、腰を痛めて動けなくなってしまった。	39	10 ~ 29
3	18~19	店内のフィッティングルーム前でお客様にフィッティングの応対中、方向を変えようとした際にバランスを崩し、足を滑らせ転倒しそうになり、右膝を負傷した。	27	1~ 9
		店舗横空瓶置き場で、アルミ缶を片付けている時、スロープで直角の曲がり角を通		100

3	17~18	る時に、急いでいた上に何箱か重ねて運んでいた為、足元が見えず、何かに躓き体勢を崩した。アルミ缶を持っている状態だったので、足を挫いたような状態になって、右足首を骨折し、靭帯を損傷した。	52	~ 299
3	11~12	バックルームにてダンボールの片付けをしていたとき、中腰で高さ約50cmの空ダンボールの上に重さ約500gの空ダンボールを積み、姿勢を戻そうとした際に腰に痛みがはしり、腰椎椎間板ヘルニアおよび急性腰痛症と診断される（ヘルニアの既往歴あり）。	28	~ 10 29
3	17~18	三塁側内野52列目で売り子の販売をする為に階段を上っている時に、痛みを感じ両足首腱鞘炎を負った。なお、当日は冷え込んでおり、商品総重量は14kg（20杯分）であった。	20	~ 100 299
3	11~12	店内でしゃがみこんで荷物を持ち上げようとした際、お客様より声をかけられ、荷物を持ったまま振り返り、腰を痛めた。	47	1~ 9
3	8~9	本部肉加工センターからトラックへ商品の積み込み作業中、荷台でかごの1段目を残し上部がすべり落ちてしまい、左腕が伸びた状態となった。	64	30 ~ 49
4	9~ 10	病院内地下1階で従業員と待ち合わせをしていたところ、従業員に呼ばれて病院1階に階段を使って上がろうとしたところ、急いで階段を上ったため左足ふくらはぎが肉離れを起こした。その際、特に重いものは持っていなかった。	49	1~ 9
4	19~ 20	繁忙期のため残業が多くなり疲れがあったところ、腰痛が生じ、腰椎分離すべり症と診断された。	21	1~ 9
4	12~ 13	精肉冷蔵庫内で、荒挽肉（約15kg）が入ったバットを高さ160cmの棚に持ち上げたところバットケースが滑り落ちてきた。そのケースを左腕で押さえたが支えきれず、左肩に荷重がかかり痛めてしまった。当初から左肩に痛みはあったが様子を見ていたところ、痛みが増し、腕が上がらなくなった。	61	100 ~ 299
4	9~ 10	朝の品出し作業中、飲料（牛乳1L×12本）ケースを台車に載せていた時、2ケース目を載せた際に右肩に痛みがはしり、腕が回らなくなった。	37	100 ~ 299

4	11～ 12	精肉挽肉作業場で、挽肉の入ったバットを日々持っているが、挽肉（約15kg）のバットを持った時に左手に強い痛みを感じた。少し様子を見ていたが、徐々に痛みが増してきた。	46	100 ～ 299
4	9～ 10	搬入口でスロープを下りながらカゴ車を運んでいる際に、何かにぶつかったわけでもないのに、左足のふくらはぎが急に痛くなった。カゴ車を支えるために左足で踏んばったためだと思われる。数日経つと左足の土踏まずの辺りが内出血してきた。	49	100 ～ 299
4	9～ 10	店舗倉庫内にて、ダンボール（約10kg）を台車から在庫置き場に置くため持ち上げたところ、腰に激痛が起きてしゃがみこんだ。	42	50 ～ 99
4	13～ 14	就労時から右膝皿の右側に少し痛みを感じたが、勤務を続けていた。提供レーンの辺りを小走りで抜けようとした時に右膝に激しい痛みがあり、歩行困難になり、右足腓腹筋損傷と診断された。当日は過重労働もなく、転倒強打した起因性はなく不明である。	63	50 ～ 99
4	10～ 11	精肉売場にて多段の商品棚の整理を中腰で行っていたところ、急に腰に張りを感じる。	29	100 ～ 299
4	12～ 13	組合員宅へ荷物を配達途上、トラックの荷台の中にて冷蔵品が入っている箱を持ち上げようとした際、足元に他の荷物があり狭い場所での作業だった為無理な姿勢で持ち上げ、腰全体に痛みが走り負傷した。	21	50 ～ 99
4	18～ 19	店舗で入荷商品のストック作業をしている時、重いパッキンを一人で持ち上げて腰に負担がかかり、腰を痛めた。	22	1～ 9
4	10～ 11	入職以降、連日3時間程度、5～20kgの商品の積み込みを中腰状態で繰り返し行っていた為、徐々に腰に負担がかかり、腰痛を発症した。痛みをこらえ就業するが痛みが悪化し、腰部捻挫および背部挫傷と診断された。	55	10 ～ 29
4	10～ 11	バックルームにて、ストレッチフィルムのケースを持ち上げようとしたところ、腰に激痛が生じた。	25	10 ～

				29
4	12～ 13	当社店舗前の花壇の整備を終え工場内に戻る際に、50cm程の段差のあるところを下りた時に、足首を捻り骨折した。	50	1～ 9
4	12～ 13	店内でレジ作業の手隙時間に値下作業をしている時に、ボトルシャンプーでいっぱいになったオリコンを持ち上げようとしたところ、床置きだったのと、オリコンが重かったため腰を痛めてしまった。	52	10 ～ 29
4	11～ 12	資材館外レジ小屋において作業中、レジ小屋から出ようとしたところ、10cmの段差で足を滑らせ捻って捻挫をしてしまい痛みと腫れが生じた。	57	30 ～ 49
4	10～ 11	古本買い取りカウンターで、お客様が買い取りで持ってきた本の詰まったダンボール箱を作業台から降ろそうとした時、腰からおしりにかけて激痛が走った。	34	50 ～ 99
4	16～ 17	客注商品（エンジン溶接機、重量80kg、サイズ全長687×幅494×高630mm）の引き取りに、お客様が来店され、台車にのせ倉庫より販売カウンターへ移動し、店内入口で通路22番側に曲がろうとした際、台車のキャスターが思うように動かず、台車持ち手を数回持ち上げ方向転換を試み、腰に痛みが走る。	52	1～ 9
4	10～ 11	惣菜売場にて、寿司を陳列しようとして前かがみで中腰の状態になったとき違和感を感じたが、そのまま寿司の陳列を始めたところ左腰に激痛を感じた。その後左腰が曲がらないくらいの痛みを感じた。（当日はそれまで1時間程度陳列の作業を行っていた。）	40	100 ～ 299
4	17～ 18	当人はワゴン販売を担当していた。到着直前、7号車A席（3列シートの窓側）のお客様より、ビールの注文を受けた。B・C席も別のお客様が座っており、B席のお客様はテーブルの上にノートPCを置いていた。当人はA席のお客様にビールを提供するため、C席付近に右足を踏み出し、A席のテーブルにビールを置いたが、その際にガクッと右膝が抜ける様な感じになり、そのまま倒れて歩けなくなった。	23	500 ～ 999
4	9～	1階作業場からダンボールを積んだカゴ車を階下のダンボール置場へ移動中、カゴ車の底板がきっちりハマっていなかった為、積み重ねていたダンボールが崩れ落	66	100 ～

	10	ち、底板をはめようとしゃがみこんでダンボールを積んでいる底板を持ち上げた時に腰を痛めた。		299
4	13～ 14	売り場にて接客中、体を動かした際に右足を捻ってブチッと音がし、徐々に痛みが増してきた。	60	1～ 9
4	10～ 11	勤務するスーパー内で、お客様の所に向かって走っていて右膝の半月板を損傷した。	49	100 ～ 299
4	18～ 19	レジ打ちのため、2?のお茶のペットボトルを両手で持ちバーコードがスキャナー側となるようひねってスキャンしたところ、右手首に痛みを感じた。	49	50 ～ 99
4	17～ 18	ホッケーの練習中、ゴールキーパーとして左サイドから右に出されたパスボールをカットしようとスライディングを掛けた時、右膝に強い痛みが生じて膝が伸びなくなった。	23	10 ～ 29
4	12～ 13	試合中、ドリブルしながらスピードをつけて進んだ時、相手守備者が来たため止まって切り返そうとした際に着いていた左足の踵が滑り、体重が後ろにかかり、左膝に強い痛みが生じた。	22	10 ～ 29
4	9～ 10	店内畜産売り場前において、畜産のセンターパック商品をカートラックから荷下ろし作業中に、バランスを崩して右脚を捻った（転倒はしていない）。当日は痛みを感じなかったので通常通り業務を行ったが、後日に腫れが生じ、右足甲骨折と判明した。	48	30 ～ 49
4	8～9	食堂搬入口にて商品整理と取り出し中、ケースが落下しそうになり、食い止めようとして手首を捻った。	45	50 ～ 99
4	4～5	店舗内オープンケース前にてパンを品出し中、空の番重と品出し前の番重を交換しようとして番重を持ちながら品出し前の番重に向かおうと踵を反したところ、足が滑り、右足を捻ってしまった。	23	10 ～ 29
				50

4	8～9	疲労蓄積による傷病である。	55	～ 99
4	8～9	寿司部屋でビンケースに乗って棚の隅に荷物（ウレタン入りの大きな袋）を置こうとしたが中々収まらず、押し上げてるときにビンケースが動き、とっさに左手（骨折治療中）で棚を掴み一瞬肩を引っ張った状態になり、肩に激痛がはしり脱臼した。	66	～ 10 29
5	14～ 15	配達先にて商品を届け終り、手ぶらで階段を上がって戻ろうとしている時に左足に痛みを感じた。	56	～ 10 29
5	9～ 10	配達先（ビル3F、エレベーター無し）に荷物を運び、お客様に商品を渡そうと前傾姿勢で商品を取り出し体勢を戻そうとした際、腰に激痛が走った。その後、徐々に歩行とトラックの乗り降りが困難になった。	46	～ 100 299
5	16～ 17	トラックの荷台でお茶のケース（12kg）を運ぼうとした時、ケースを身体の脇に抱えるように持っしまい、左脇腹を痛めてしまった。	48	～ 50 99
5	14～ 15	牛乳の品出し作業中、無理な体勢で補充していた訳ではないが、急いで作業した為、腰を痛めてしまった。（牛乳ケース、1ケース約10kg）	26	～ 50 99
5	15～ 16	店内の酒売場にて、商品補充作業中、高所の商品を補充の際、届かずサポートを頼もうとして、腹部を抱え上げられた時に肋骨骨折が発生した。	61	～ 100 299
5	15～ 16	会社内で、入社後研修中、仕事の流れを把握するため、店で検査米（重量約20kg）を無理な姿勢（中腰）で持ち上げたところ、腰に強い痛みを感じた。	27	～ 30 49
5	11～ 12	病院内厨房での給食業務中、昼食の盛付準備を行っている時に、台の下に備え付けられた、腰下の高さにある食器棚から食器を取り出そうとかがみ、立ち上がろうとしたところ、バランスを崩して前方へ転倒してしまった。その後も勤務を続けて	77	～ 30 49

		いたところ、腫れ始め、膝が曲がらなくなってしまった。		
5	14～ 15	4階屋上倉庫より168キログラム以上のものを3階まで降ろす作業を4人で行っていたところ、左肘と左腰に激しい痛みを感じた。	61	10 ～ 29
5	5～6	勤務中、雑誌の品出し検品や、柄の短いホウキで掃き掃除など無理な姿勢で40分位続けて作業をしていたら、急に腰に痛みが発生して、腰から腕に掛けて、激痛が走った。	40	50 ～ 99
5	19～ 20	店内倉庫にて重さ約7kgの箱（移動用台車にのせた状態。台車は高さ10cm）を1人で高さ約140cmの棚に移動していたところ、腰と背中に痛みが走った。痛みが引かないためコルセットを着用しながら仕事を続けたところ、強い痛みになり、腰部捻挫および背部挫傷と判明した。	48	50 ～ 99
5	10～ 11	4Fフロアにて、傘の雫で足を滑らせ、左足首を捻り捻挫した。	52	1～ 9
5	15～ 16	顧客へ納品する際、右手に10L樽2本、左手にバラものの商品8～10本を持ち、普段より重たいものだったが一度に3階まで持って上がった。その際、荷物が床につかないように浮かせた状態で階段を駆け上がってしまったところ首の後ろと背中に痛みを感じた。荷物を納品した後、更に激痛が走り、なんとか車に戻ったが痛みがどんどん酷くなり、動けない程の激痛となった。	28	10 ～ 29
5	9～ 10	水産作業室で昇降棚からトレーを取る時、高さ188cmに取っ手のある昇降棚を降ろそうと、つま先立ちし、かかとを戻した際に右足アキレス腱に一瞬痛みが走ったが、一瞬だったため作業を続けた。帰宅後、右足首から右足甲部分まで痛みと腫れがひどくなった。	66	100 ～ 299
5	10～ 11	資材館下屋下にて、ゴム製段差プレートの品出し中、無理な体勢で作業を行い腰を痛めた。	62	30 ～ 49
5	10～ 11	仏壇移動先において、仏壇の運搬中に玄関石畳の段差に誤って右足を引っ掛けて捻った。	51	10 ～

				29
5	10～11	店2号館荷受場外にて商品に値札を付けるため、5段組の最上段の段ボール（1箱の重さ18kg、高さ34.5cm、幅45cm、奥行60cm）を下ろそうとしたとき、ダンボールが滑り落ちそうになり、咄嗟に右腕と頭で段ボールを支えた際に右肘、首の右側に痛みを感じた。	24	100～299
5	8～9	センター内の倉庫にてバンの仕分け中、カゴ車に高く積上げた空のバン箱を取ろうとした時に腰に痛みを感じ、しばらく動けなくなり、腰椎捻挫となった。	53	30～49
5	9～10	社内販売用ワゴン準備中に、台車に積んである飲料カセットを取ろうと腰を屈めた際に激痛が走り、腰を痛めた。	18	100～299
5	15～16	パワーアップ研修の訓練で、お客様駐車場で体操訓練を行っていた。コンクリート上の日陰で体操を行っている時、ジャンプで着地をした瞬間に足がつった感覚があり、立て直そうとした時に膝から下の力が入らなくなり、そのまま倒れてしまった。	24	10～29
5	15～16	倉庫で重さ（30kg）位の荷物（商品）を持ち運びしている時に、背中に激痛が走った。	30	10～29
5	20～21	店舗バックヤードにて、入荷したビールケースを搬入専用台車から、店舗保管用台車へ載せ替え作業をしている際、台車と平行に中腰で立ち、台車下側の500mlビール2ケースを引き抜く様に持ち上げた時、背中を中心から左側にかけて激痛が走った。	21	30～49
6	11～12	昼食の麺上げ時、重いザルを持ち上げて異変を感じ、痛みと背中に張りを感じた。	39	10～29
6	9～	バックヤードの冷蔵室からパレットに入った商品を台車に移す際、冷蔵室の前に朝の搬入品が積まれており、扉が全開せず狭い空間で作業する事となり、豆腐・コン	50	100～

	10	ニャク・白滝の入った、約10kg程のパレットを持ち上げた時、背中に激痛が走り、一時呼吸が出来なくなった。		299
6	9～ 10	店の開店直前、地下3階の倉庫に製品を置くためダンボール2箱を持ち、急いで地下3階への階段を下りていた。残り2段あたりで、階段がもう終わったと勘違いして踏み外し、右足足首を捻挫した。	45	10 ～ 29
6	21～ 22	店舗内の事務所において、事務所内上部棚に補充在庫を格納するため3段脚立を使用し作業した。格納後、脚立の一番下の段より降りる次の行動を意識し、体を反転させながら降りようとしたが、足が思い通りについて来ず、左足の小指の辺りから着地し負傷した。	32	30 ～ 49
6	8～9	売場において、納豆が入ったバット（2段積み）をカゴ車からカット台車へ移そうとしてバットを持ち上げた時、腰に痛みがはしった。当日は大したことはないと思っただが、後日、痛みが酷くなった。	57	50 ～ 99
6	21～ 22	グロサリーバックヤードにおいて、カートラックを引き出した際に、隣の台車ののっていた卵12パック入りのダンボールが落下してしまい、咄嗟に左手を出した際に左手薬指に負荷がかかり骨折した。	60	50 ～ 99
6	20～ 21	5番レジから4番レジへお客様を誘導する時に、お客様のカゴを持って運んだ時に腰を痛めた。	22	50 ～ 99
6	13～ 14	配達中、荷台で荷物をまとめ、持ち上げた時に腰に痛みがはしった。荷物を下ろした時にも痛みがあり、働けないくらい痛かった。腰椎椎間板症と診断された。通院しながら勤務していたが、とうとう歩けないくらい痛みがひどくなり、休業した。	33	50 ～ 99
6	18～ 19	売価違いが発生したお客様が来店され、商品がドレスリングだったため、売場で売価確認後、サービスカウンターまで小走りで戻る途中、左足首を捻ってしまった。お客様に返金対応後、痛みが出始めたが大丈夫と思い、しばらくそのまま仕事を続けた。その後、痛みが増し、腫れてきた。	38	50 ～ 99
	11～	荷台から入荷分の商品を下ろす際、段ボールが想定よりも重く、右手肩周りに痛み		50

6	12	が発生した。	45	～ 99
6	9～ 10	店内菓子売り場で、カット台車に商品を載せ、品出しをする通路を変更するため曲がった時、腰を捻り、グキッと感じた後、強く痛みだした。	55	100 ～ 299
6	7～8	木材置場において作業中、フォークリフトで木材のコンパネの品出し時、上に半端のコンパネ（1枚約12kgを17枚）を載せたところ、下段のコンパネとずれてしまったため、フォークリフトから降りて修正するため、ずれたコンパネを押ししたところ、右足が「ピキッ」となり、その場で動けなくなった。	63	50 ～ 99
6	19～ 20	本館床材コーナーにて、タイルカーペットの品出しを行っている際に、右手を使って商品を押し込もうとした。この時、特に親指に強く力を入れて押ししたところ、右手首に強い痛みがはしった。この日はそのまま仕事を終え、帰宅した。翌日になっても痛みは治まらず、腱鞘炎の悪化によるものと判明した。3ヶ月程前から痛みはあったが、特に治療は行わず、業務を続けていた。	27	50 ～ 99
6	15～ 16	配達先の指定されている荷下ろし場所にて、商品約10kgの移動作業中に、持ち上げて膝を伸ばした時に腰に激痛がはしり、動くのが困難になった。	32	1～ 9
6	21～ 22	店内売場にある、高さ50cm位あるテーブルの上に展示している商品を、膝を曲げずに腰だけ曲げた前屈みの体勢で畳んでいた。上体を起こそうとした時、腰に激痛がはしり、その後も痛みが続いた。	20	100 ～ 299
6	11～ 12	レジ付近で椅子に座り梱包作業をしている時、お客に呼ばれ急に立ち上がり移動しようとした時、左足を捻り痛みがはしった。痛みはあるものの仕事は継続していたが、夕方になるにつれ痛みが増してきたので、タクシーで帰宅した。	45	1～ 9
6	11～ 12	事業所フロア内に設置された棚の低い場所へマットを格納している際、膝を曲げずに無理な体勢で作業をしていたところ、股関節に痛みが生じた。	24	50 ～ 99
6	16～ 17	事業所において、乾燥庫の中へお弁当箱を運び入れる作業を行っていた。バットに入った弁当箱（約20kg）を台車からおろした瞬間、腰にビリリッとした痛みが	55	30 ～

		はしり、負傷してしまった。		49
6	16～ 17	配送業務中、最終着車場所到着時、ドアを開け降車する際、足元を見ないで降りたところ、道路のくぼみに足をとられ、右足首を捻ってしまった。	41	50 ～ 99
6	16～ 17	飲料を棚に補充するため、飲料の入った段ボールを、足を伸ばしたまま持ち上げようとしたところ（作業スペースが狭かったため）、その後の作業を再開出来ない程の急性腰痛症になった。	20	10 ～ 29
6	19～ 20	床の清掃中に、アルコールを使用して足を滑らせた際、足（踝）を骨折した。	34	1～ 9
6	10～ 11	レジ業務を行っていたが、午前中はレジ人員に余裕があったため、日用品の品出し応援に入った。洗剤などが入った重たいオリコン（折り畳みコンテナ）を1人で持ち上げた際に、腰に痛みを感じた。その時は、少し痛みがあったが大丈夫と思い、午後はレジ業務にあたった。その日の夜に腰に痛みが出てきた。	50	50 ～ 99
6	14～ 15	屋内フットサル場にて、社内研修の一環として実施した社内運動会にて、競技スタート後すぐに競技用の網に引かれて左手首を逆に反らしたため、左手首を負傷した。翌日に腫れが見られ、左舟状骨骨折と判明した。	46	50 ～ 99
6	20～ 21	翌日のサンマの塩焼きの下準備をしたバットを左の小脇に抱えて冷蔵庫まで移動中、消耗品を載せたカートに足を引っ掛けバランスを崩し、隣の5段カートに右手で力強くつかまった為、右肩を痛めた。右肩が上がり難くなった。	61	50 ～ 99
6	14～ 15	工場内で商品（アルミサッシ）を運んでいる際にバランスを崩し、右足を捻って捻挫した。	40	10 ～ 29
6	13～ 14	売場にて、資材を載せた台車でサッカー台と棚の間（幅55cm）を通ろうとした際、サッカー台の端に資材が当たりバランスを崩し、背中を大きく捻った。	31	100 ～ 299
6	15～ 16	2F倉庫にて、1人でレジ袋のダンボール（15kg～20kg）を運搬中、持ち上げる際に腰に痛みがはしった。	26	100 ～

				299
6	15~ 16	店舗内においてフロア中央で作業中、レジにお客様が来たので、急いでレジに走って移動したところ転倒しそうになり、右足の小指とくるぶしの辺りを捻った。	26	1~ 9
6	9~ 10	売場において、レイアウト変更時に、脚立に上ってストックスペースの商品を取り出した際、商品（メンズジーンズ6~7枚）が予想より重く、支えようとしたところ、身体が反ってしまい、背中と腰に痛みが発生した。立ち上がれないほどの痛みだった。	24	50 ~ 99
7	14~15	デリカ冷凍庫で原材料（縦25cm×横35cm×高さ20cm、重さ2kg）を取り出そうとした際、表面が凍っていたため、手から滑り落ちそうになり、それを防ごうとして左手を捻ってしまい、左手関節を捻挫した。	60	50 ~ 99
7	19~20	店舗バックヤードを何も持っていない状態で歩行していた際に、左足首を捻って痛めた。床面に段差、濡れ、障害物等は一切無い状態だった。前月に膝を痛めていたため、歩行の際に無意識にかばっていたことが原因と思われる。	51	50 ~ 99
7	14~15	勤務を終了し、2階更衣室から1階警備室出口へ向かうため、階段を下りていた際、スキャンカードを取り出そうとしたところ、最後の一段を踏み外して右足を捻ってしまった（転倒なし）。右足首を剥離骨折した（ヒビが入った）。	39	10 ~ 29
7	13~14	朝の積み込み作業中、ステップに登り荷台に積まれた空箱を下ろし、ステップから地面に降りようと右足を下ろした。その際、右足が着地する前に左足の動作も開始してしまい、バランスを崩し転倒。左肘をコンクリートの地面に強打した。	33	30 ~ 49
7	17~18	売り場コーナーの棚替えをするため、しゃがんだ姿勢で1時間半ほど作業をしていた。作業を終え立ち上がろうとしたところ、長時間同じ姿勢のままでいたため、右ひざが曲がったまま痛みで動かせずに立ち上がれなくなってしまった。休憩室にて1時間ほどアイシングしながら様子を見たが、症状が治まらなかった。	46	30 ~ 49
7	8~9	海産物バックヤードにて、センター便入荷後、カゴ台車下部に積まれた真あじのケース（約12kg）をミニキャリアに下ろそうとしたところ、腰を十分に落とさずに作業したため、腰に負担がかかり、激痛が走る。	23	50 ~ 99
		インテリア売場において作業中、什器（棚板約7kg）と受金具（約1kg）を手に持		

7	16~17	ち運搬中に後ろから来たお客様に呼び止められた。その際、進行方向と逆の方向に右足を軸に振り向いた。（真後ろ）その時に右手に持っていた什器（約8kg）の荷重が右足に加わったことにより予想以上に体が反転した。その反転を止めようとしてさらに右足に力を入れたことが影響し激痛が発生した。当日は様子を見ていたが、翌日になっても痛みがひかなかった。	37	30 ~ 49
7	10~11	食堂の厨房内で、コールスローを切る機械で作業中機械の下にあるザルの水を受けるため、お盆を取ろうと屈んだところ、腰に激痛が走った。その後、更衣室で休み様子見たが、痛みが取れないので早退し、急性腰痛炎（ぎっくり腰）と診断された。	69	1~ 9
7	12~13	バックルームにおいて作業中、棚卸し準備のため商品の栄養ドリンク1ケース約15kgを積み上げていたところ左肩に痛みがはしった。右肩は、3年前に手術を受けたため左肩に過度な負荷をかけてしまった。様子を見ていたが痛みが引かなかった。	61	50 ~ 99
7	10~11	保育園の1歳児保育室で、座って事務仕事をしているときに、女兒が急に走り寄って来て、それを受け止めたときに体勢を崩し、右足の人差し指を骨折した。	34	300 ~ 499
7	11~12	バックルームで4段カート（車輪つき）の一番上に片手をつき、一番下のトレイからPOPを取ろうとした際、4段カートが動きバランスを崩して腰を痛めた。腰部傷病は今回初めて。	48	500 ~ 999
7	10~11	店頭にかゴ車の車輪を窪みにはめる移動。店内で飲料・食品の品出し又はレジでお客様から預かったかゴの商品の受け渡し踏台を利用した商品の上げ下ろし等で腰に負荷がかかる作業を続けた。レジ新設の事情もあり入社約1ヶ月間は品出し作業のみ週4日、4h続けた。腰から左足先にしびれ痛みを少しずつ感じどんどん痛みが増した。現在痛みが激しく座る姿勢も困難。歩行も辛く安静にしている。	53	10 ~ 29
7	15~16	当社精肉作業所にある冷蔵庫の中で、8段台車を後ろ向きで移動していたとき、ケースを置く台車に左足が引っ掛かり転倒しそうになったので、右足で踏ん張った際右足首を負傷したもの。なお、負傷当日は、それほど痛みは感じなかったが、その後痛みが増し、我慢できなかった。	50	100 ~ 299

7	14~15	売場において脚立にのって、商品を棚の上から降ろそうとしたときにバランスを崩して腰を捻り腰と肋骨を痛めた。痛みはあったが通常どおり仕事をして帰宅、痛みがひどくなった。	54	50 ~ 99
7	14~15	店内で作業中に呼ばれたため、急いで向かおうと小走り中に、持っていたペンを落としてしまい拾おうと急停止した際に左足の小指を痛めてしまった。しばらく様子をみたが腫れがひかなかった。下馬太骨折との診断を受けた。	40	10 ~ 29
7	13~14	配送業務中、マンション駐車場で荷下ろし作業をしている時、バタ板からステップを利用し降車する際、左足を地面に接地したところ、痛みが走りふくらはぎが腫れてしまい、歩行困難になった。	54	30 ~ 49
7	16~17	店舗第5倉庫にて参考書在庫出し準備中、積み上げられたダンボールから商品を取り出し、元の場所に戻すためダンボールを抱え立ち上がろうとした時他の商品をのせたまま放置された台車に足を取られ、中腰の状態ですもちをつく。腰痛があるまま働き、売り場で本を棚に戻す際、腰・右臀部から右脚側面につったような痛みが走る。病院がお盆休みに入り、受診することができず、痛みに耐えられなくなり、レントゲンで椎間板ヘルニアと診断される。その時点では圧迫骨折の疑いもあった。	41	100 ~ 299
7	13~14	一番大きいサイズのまな板を保管庫から取り出す際に手を滑らせ落下する前にキャッチした時、まな板の重みで左肩を脱臼。まな板保管庫から、右手で重さ約2.5kg左手で約4.8kgのまな板を片手で取り出し、保管庫横の調理台にまず右手で持っていたまな板をのせた。その後、左手に持っていたまな板を調理台にのせるために腕をふり上げた際にまな板の重みで左肩を脱臼。	43	10 ~ 29
7	10~11	食品売場で、高さ30cmの場所にある商品の見切り作業と商品整理を行った際、膝は曲げず腰だけ曲げて行っていたところ腰を捻った。腰部傷病は今回初めて。	67	100 ~ 299
7	19~20	惣菜部厨房内で作業中に座った状態で冷凍庫に冷凍から揚げのコンテナを入れ持ち上げた際に腰を痛め、再度入りが悪かったので同じ状態で押し入れた。その日は勤務終了後に痛みだしたので迎えを呼び家に帰り安静にしていたが日にちが立つうちに立てなくなり、圧迫骨折のため入院となった。	70	10 ~ 29

7	11~12	就業中、惣菜作業場において鉄板焼きを調理している時、左手首に激痛が起こり、物を持つ事ができなくなった。	34	30 ~ 49
7	8~9	売場で平台から商品を移動していた際、商品（縦40cm×横60cm×高さ40cm・20kg）を勢いよく持ち上げたところ腰を痛めた。腰部傷病は今回初めて。	67	100 ~ 299
7	10~11	店内のフライヤーの掃除で、油の入れ換えのときに、ご飯の釜を持ったりしていたため、腰に痛みが出てきた。	63	1~ 9
7	8~9	厨房内で炊き上がった4升炊きの釜を抱えて入れ物に移したり、その釜を洗う作業を日に4~5回くらい繰り返し行っていた。また、2升釜で混ぜご飯を炊き、弁当を作る場所まで運んだ。そのような作業を日々行うにつれて左腕が痛くなり、朝起きると腕が上がらなくなり、左棘上筋断裂と診断された。	65	1~ 9
7	11~12	店舗内の2L飲料売場で、カートラックに積んである商品を荷出しのため売場に降ろしていた。2L飲料6本入り段ボール（約12kg）を持ち上げた時、掴んだ指に負担がかかり、左手中指の靭帯が切れた。	40	10 ~ 29
7	4~5	食品売場で、ロングカートからカットカートへの荷物の移動作業を30分行き、商品の仕分けのため15cmから60cmの高さへ腰をひねりながら商品移動をしたところ、ぎっくり腰を発症し、腰を捻挫した。その際の荷物は縦60cm×横40cm×高さ15cm、重さ5kg。腰部傷病は今回初めて。	21	50 ~ 99
7	15~16	レジ担当者がお客様の買い物カゴをカートからスキャン台に移そうとした時に、つま先立ちの姿勢で買い物カゴを持ち、よりかかっていたスキャン台が体重で動く。その衝撃に耐えようと踏ん張った右足指に体重がかかり、捻挫した。また、前回の休職（約2ヵ月）で体力が落ちており、捻挫しやすい状態であった。	59	50 ~ 99
7	21~ 22	ペット館バックヤードにおいて入荷した商品の入ったオリコンをパレットから台車へ積み替える作業をしていた所、商品の底砂（重さ10kg）が複数混入しているオリコンを積み替える際に腰に痛みが走った。1週間程はサポーターを着用して我慢していた。原因ははっきりしなかったが、ヘルニアと診断された。	21	100 ~ 299

7	13～ 14	店内検収室前ロング台車置き場にて配達用のロング台車を準備中、ロング台車を降ろす際、重くてバランスを崩して左足を挫いた。痛みがあったのでそのまま業務を終了し帰宅した。	46	50 ～ 99
7	8～9	デイリー水物売場にて豆腐の品出し時豆腐ケースを持ち上げる時腰に痛みが走った。	53	50 ～ 99
7	13～ 14	弁当を回収し、外階段を降りた所で、地面を歩いたところ、バット（弁当を入れる箱）を両手で持っていたため、足元が見えにくく地面に段差があるのに気付かず、その段差のところを歩いたため、足をひねってしまい被災する。	37	10 ～ 29
7	14～ 15	店内のバックヤードの冷蔵庫内で被災者は、ペットボトル補充のため作業中、積み上げられた状態のボトル入りのダンボール箱（500m ³ ・24本入・重さ13kg位・縦27cm・横40cm・高21cm）を直立の姿勢で持ち上げた処、腰部に痛みを感じた。	25	10 ～ 29
7	9～ 10	店内牛乳売場で品出し作業中に発生した。カゴ車に4～5段積んだ牛乳ケースから商品ケースに、牛乳パックを左上から斜め右にかけて降ろす体勢で作業をしているときに、牛乳パックを持って振り向いたときに腰に激痛がはしり、そのまま立ち上がれなくなってしまった。	40	50 ～ 99
7	17～ 18	ツールカウンター床において作業中、床に置いてあった展示品のハンマードリル（電動工具、重量5～6kg）を買い物カゴに移し替えた際、膝を曲げて前傾姿勢だったため腰に痛みがはしった。	36	50 ～ 99
7	11～ 12	納入先のゴルフ場で、玉ねぎ（20kg）を納入中、食堂までの階段で荷物を持ったまま腰をひねった。	69	10 ～ 29
7	9～ 10	店舗総菜コーナーにおいて、品出し作業中、ドーリーのクレートから片手でそばのパックを1つずつ棚に並べていたところ、左側の腰に痛みが生じ、動けなくなった。	57	50 ～ 99
7	8～9	総菜厨房で値付作業中に、カートの3段目に商品を入れようとして無理な姿勢で腰を屈めた際に腰を痛めた。	52	100 ～

				299
7	8~9	洗浄室で洗浄中に、食器を入れたバット（約20kg）をシンクへ移動する際に滑って体勢を崩し、腰に痛みが出た。その後、病院で腰部捻挫との診断を受けたが、後日に調理場で両手鍋（約22kg）を移動する際、さらに腰の痛みが悪化した。	34	100 ~ 299
7	9~10	派遣先薬局で、配送されたコピー用紙（A4、500枚×10冊入、約20kg）の段ボールを運んでいた。薬局の廊下に下ろそうとしてしゃがんだとき、腰に痛みがはしり受傷した。受傷後、痛みはあったが終業時間まで勤務した。	38	1~ 9
7	9~10	9番ホールにある自動スロープ周辺の草を刈り、刈り草の清掃作業を終えてスロープをくだり、車に戻ろうとしたとき、躓きやすく滑りやすい状況であったため、スロープ入り口のマットにブロアを持ったまま転倒し、手首を骨折した。	59	1~ 9
7	9~10	調理食品作業場において、天ぷらを揚げようとしていたときに、不安定に積んであったお酢が背中に倒れかかり、前にあったフライヤーの油の中に手をつかないよう踏ん張ったため腰を挫傷した。	40	50 ~ 99
7	18~19	ホッケー部の練習で攻防中、相手のボールを奪いに行こうとして切り返した際、足が滑り、右膝が内側に入った瞬間、激しい痛みと同時に立てない状態になった。	21	10 ~ 29
7	11~12	商品の整理・確認中に足首を捻った。	32	10 ~ 29
7	15~16	店内にて、客が買った商品の入ったカゴを持ち上げて清算台に置いたときに、右膝に痛みを感じた。その後も痛みを堪えて仕事を続けたが、翌日に痛みが激しくなったので病院へ行ったところ、膝の筋肉に炎症を起こしていた。	18	30 ~ 49
7	10~11	台車（温冷カート）を動かしているとき、背中に痛みを感じた。その後、大きなカレー鍋を胸で支えるように抱える作業等を行ったところ、痛みにより徐々に立てられない状態となった。数回通院して検査した結果、背骨7番を圧迫骨折していた。	60	1~ 9
	15~	配送先の組合員宅玄関前で、空の保冷箱（45W×30D×22H）を回収するため、		50

7	16	立ったまま膝を曲げず、腰だけを曲げて持ち上げた際に、腰に痛みを感じた。	22	～ 99
7	9～ 10	出勤時、会社敷地内駐車場に車を止め、車から降りるときに左足を捻り、骨折した。	52	50 ～ 99
7	12～ 13	キーパーの中の花と水が入ったバケツ（ポット）を搬出中、キーパーの外のフロアへ左足を下ろしたとき、滑りそうになったのでキーパーの中の右足全体で力を入れて止めたときに、右足・腰・右膝を損傷した。	67	1～ 9
7	11～ 12	造船所内にて、弁当の配達中、Nヤードにおいて、弁当の入ったケース2箱を両手で持ち、1階から3階まで上っていたとき、足がガクンと抜けるような感覚があった。当日はそのまま勤務を続けたが、翌朝になって痛みが出た。	36	100 ～ 299
9	19～ 20	厨房において、洗浄作業中、洗う前の食器が載った金属の長机の下（床）から洗う食器が入った網目状のかごを取り出そうとしたところ、作業台の向きが普段と違って裏側にあった支柱が手前になっていたのを避けながら取り出した為、腰を痛めた。	25	30 ～ 49
9	20～ 21	屋外用土売場で品出し作業を終えて片づけ中に、照明が消えて暗くなり、空の木製パレット（110×140×13cm）に気づかずにつまずき、ころばないように右足で踏ん張ったさいに右足をねじって、右足甲の立方骨が欠けた。	16	50 ～ 99
9	14～ 15	商品の棚出しのため、入荷した商品のダンボールを運んで下す作業をしている際、腰に痛みを感じた。	41	1～ 9
9	11～ 12	店内中央売場において、商品撤去作業中、商品を入れた折りたたみコンテナ（重量約20kg、縦36×横53×高さ32cm）を積もうとしたところ、重量があったため左手薬指第一関節を捻った。その後、湿布をして業務をしていたが、時間の経過とともに痛みが増してきた為受診した。	38	1～ 9
9	23～ 24	閉店前に牛乳（1ケース約12kg）を補充しているときに腰の違和感を感じ、大きくしゃみした際、再度痛みを感じる。翌朝、立ち上がったら腰に強烈な痛みが走り、動けなくなった為安静にする。後日、救急車を呼び、肩に痛み止めを打って	47	50 ～ 99

		もらうが、夜には左足の尻から踵まで痺れが走り、初診を受けた。		
9	9~ 10	店舗資材館において、商品の軽天材（約25kg）を品出し作業中に持ち上げた際に力が入った為、腰に激痛が走り負傷した。（入社したばかりで普段あまり重いものを持っていないところ、急に重いものを持った為起きたと考えられる。）	25	100 ~ 299
9	10~ 11	店舗内倉庫において、品出し作業中、パレット4段積みの位置（高さ140cm）から、日用品商品入りのオリコン（12kg）を移動させる際に腰に痛みが走り負傷した。	26	50 ~ 99
9	15~ 16	商品の補充、荷物の運搬、カッター使用の作業で、右手首に過度な負荷がかかってしまい、右手首に痛みが発生した。	24	50 ~ 99
9	12~ 13	店内入り口付近に陳列していた、炭酸飲料水50本入りケース（約14kg）を買い物カートに積もうとしていたお客様を手伝っていたときに、腰に痛みが走り、そのまま店内倉庫に戻り、片づけをしようとしたところ、痛みが急激に増して、倉庫入口付近でうずくまり動けなくなった。	55	30 ~ 49
9	9~ 10	店内7Fバックヤードにて納品（ダンボール入りのカレンダー）を仕分け作業中、腰に痛みを発生した。	34	50 ~ 99
9	13~ 14	配送中に商品を載せた台車を押している際、荒れた路面でカーブを曲がる時に台車が不安定になり、踏ん張ってコントロールしようとした際、左膝を負傷した。	41	50 ~ 99
9	18~ 19	水産作業場にて、まな板（80×90、20kg）を4枚洗ってシンクから別の場所に動かそうとした時に、腰を捻ってしまい負傷した。	58	100 ~ 299
9	9~ 10	青果冷ケース前で、荷下ろし作業中、カートラ下段から大根の箱（箱に付いている平テープ）を引っ張りずらそうとした時、腰の下あたり（左側）がピキッと張り始めたようになった。	41	10 ~ 29
		店内オートスロープ（坂状のエスカレーター）で、地下1階から1階へ商品のペッ		100

9	7~8	トフードの在庫が入ったオリコン5段積み（専用のキャスター付台車に積載、ストッパー無し、重量約20kg）を後ろから押さえて運搬していた際に、体勢を崩したため右足で踏んばったところ、右足ふくらはぎを痛めた。	54	~ 299
9	16~ 17	当社出先のホーム内厨房にて勤務中、ホットウォーマーの棚（高さ約130cm）から、重さ約4.5kgの料理（豚肉の甘辛炒め）が入ったトレイを引き出した時、腰に痛みが走った、さらにそのまま右側に振り向いた時、腰に2度目の痛みがあった。主治医の診断書は「腰椎捻挫、腰椎椎間板症、左坐骨神経痛」だったが、当該従業員の強い希望で労災申請した。労災申請中は労働基準監督署労災課から、「当初、腰の捻挫や神経痛と診断されたが、労災請求の審査中に『腰椎圧迫骨折』が確認されたため、労災認定される運びとなった」という連絡が入り、労働者私傷病報告書の提出を求められたため、本書類を提出する。	64	10 ~ 29
9	8~9	日配品の品出しの作業中、カゴ車（高さ160cm）に積まれた牛乳の入ったプラスチックのケース（1?×12本入り、高さ30cm×5段）を降ろし、降ろしたケースを台車へ乗せようと持ち上げた時に腰を痛めた。	36	30 ~ 49
9	12~ 13	事務所内のパソコンにてパイプ椅子に座って発注作業を行っていたところ、バランスを崩し倒れそうになった。倒れないよう右足に力を入れて踏ん張ったところ、右足に負荷がかかってしまい、激痛が走り動けなくなった。	22	50 ~ 99
9	20~ 21	店舗内、お客様買い物精算時レジ周囲にて、レジ精算したお客様買い物カゴを荷入台まで運ぶ際、収納してある精算後グレー色カゴ回収台車（縦36cm、横50cm、高さ25cm）内のカゴの中に、誤って右足を入れ、そのままの状態で行進し、荷物を両手で持ったまま開脚状態であった。	68	100 ~ 299
9	16~ 17	住宅建設中の現場へ赤松やホワイトウッド、LVL、ケイカル板等の建設資材を運び入れている際、段差のある掃き出しの窓から登り降りして運んでいたため、何度も往復するうちに、腰が痛みだし、帰宅後安静にしていたにもかかわらず、痛みがひどくなり、通院するにいたる。	36	10 ~ 29
9	15~ 16	店内、ハム加工品売場に於いて品出し陳列をしていた多段カートに積んでいた商品の入った段ボール箱（約2kg）を持って歩き出そうとした際、左足を捻っってしまう。バキッという音がして激痛に見舞われた、激痛は治まらず増すばかりであっ	48	100 ~

		たため医療機関を受診、左足小指を骨折。		299
9	19~ 20	お酒売場特売場に於いて、自身の左側にある売場にチューハイを積み上げる為、カット台車からチューハイ2ケース（約17kg）をいっぺんに抱えて、腰を左側に曲げる様な体勢で積み上げた為、腰に激痛を感じた。	36	100 ~ 299
9	12~ 13	店内のディスプレイから自転車（18kg）を降ろそうと持ち上げた時、右肩に痛みが走り腕を上げる事も出来なくなった。	63	1~ 9
9	15~ 16	店舗にて、植物の品出し作業後の銀台車（1286*1046*2100mm、重量50kg以上）を格納しようと少し上り坂になっている通路を銀台車を引っ張って移動中、左膝がカクツとなり同時に痛みが走る、当日は痛みも我慢出来る程度だった為、勤務を続ける。翌日も勤務を終業し、自宅で就寝しようとしたところ左膝に激痛が走った。	52	30 ~ 49
9	11~ 12	保存食を入り口から保存庫へ運び、保存食を下ろす際に腰からグキグキと音がして痛めた。	55	1~ 9
9	10~ 11	自転車で出勤し、店舗敷地内の従業員用駐輪場に自転車をとめようとした際、屋根がない駐輪スペースには空きがあったが、雨が心配だったので屋根付きのところにとめようと、5分位かけて数台の自転車を寄せてスペースを確保した。その後、自分の自転車をとめようと持ち上げた時、腰に痛みが走り、その場で数分動けなくなった、痛みが和らいだので当日勤務し、その後も痛みはあったが我慢し仕事を続けたが、だんだん痛みが激しくなり、その後、胸椎圧迫骨折と診断された。	60	100 ~ 299
9	15~ 16	勤務終了後、帰宅しようとした施設のドアをあけたところでドアの段差でつまずき、左足を挫いた、（ドアの段差4~5cm）捻挫かと思っていたが骨折の診断となった。	64	10 ~ 29
9	10~ 11	店舗出入口付近にて買い物カゴを4~5個持って出口側にあるカゴ置場に置こうと移動していたところ、床にあるマットでつまずくような感じで転びそうになったのを踏ん張ったところ、右足首から「ブチッ」という音がして腫れてきた。捻挫だと思い湿布を貼って数日様子を見たが足首が2倍に腫れてきたので、受診したところ、右足首を骨折していると診断された。	65	50 ~ 99

9	14～ 15	被災者は当社工場内で、紅イモタルトペースト成形機に、ペーストを補充する為、台車でペースト入りボール（ステンレス製約20kg）を移動中、台車のバランスを失い、ボールを無理な体勢で支えた為、支えた左右の足を圧迫し、骨折負傷した。	38 ～ 99	50 ～ 99
10	14～ 15	大学敷地内で傾斜のある場所にて、足が滑りバランスを崩し、右足首を捻挫してしまった。	57 ～ 49	30 ～ 49
10	18～ 19	厨房内配膳室にて食器を片付けている際、腰の高さ程の柵から食器の入っている籠を引き出し持ち上げたところ、籠が重く、腰に激痛が走った。	53 ～ 299	100 ～ 299
10	20～ 21	作業場で油が入った寸胴（縦27cm×横27cm×高さ27cm・15kg）を油こし機へ移そうとした際、しゃがんで持ち上げて降ろした時に腰を痛めた。（1回60分、1ヶ月に4～5回作業）4年前、腰を痛めたことがある。	27 ～ 999	500 ～ 999
10	15～ 16	園芸用の牛ふん40L（1袋17kg）の補充作業中、1回目の補充で8袋ほど台車に積んで在庫置場から30m程離れた園芸売場まで運んで補充し、2回目の補充で4袋ほど台車に積んだところで右足ふくらはぎに激しい痛みを感じた。	53 ～ 49	30 ～ 49
10	11～ 12	トラックの荷台でお届け商品を準備する為、二段に重ねていたコンテナの下段から荷物を取り出そうと上段のコンテナを引き上げた際に、腰を痛めた。	24 ～ 29	10 ～ 29
10	15～ 16	店にてお客様お見送りの際、自動ドア入口付近の段差で足首を捻った。当日はそれほどひどくなかったが、次の日に痛みがひどくなった。	25 ～ 9	1 ～ 9
10	9～ 10	店舗外回りの出入口の自動ドアや窓ガラスの拭き掃除をしていたところ、誤って、自動ドア前のアプローチタイル（地面との段差約5cm）を踏み外してしまい、右足小指から足首を捻るように着地した際に、負傷したもの。	51 ～ 29	10 ～ 29
10	7～8	店内和日配コーナーで商品品出しの為、台車から商品を降ろして仕分け中、台車に巻いてあるラップに足が引っ掛かって重い荷物を持ったまま、ラップに左足を取られ、つまずきながら左足を捻ってしまい左足の小指を骨折してしまった。	61 ～ 99	50 ～ 99
		自家用車で出勤し、ショッピングセンター敷地内の従業員駐車場に車を置き、授業		1～

10	8~9	員入口に向かう途中、通路に工事用のマットが敷かれており、でこぼこしていたため右足首を捻った。	58	9
10	21~ 22	レジ台を撤去する作業をしていたところ、段差を越えるため、不自然な体勢で無理に持ち上げた。その際、右かかとに負荷がかかりアキレス腱を痛み炎症を起こす。当日は、どこかにぶつけたと思ったことと、また、深夜勤務だったため、最後まで勤務した。	22	50 ~ 99
10	8~9	吉場にて台車の運盤中、足に力を入れすぎてしまい、右ひざを捻挫した。右ひざ関節捻挫。	58	50 ~ 99
10	14~ 15	会社倉庫内で、お客様へ発送する荷物（レコードプレーヤー）の梱包、積換作業中に、梱包を終えて荷物を持ち上げた際に、目測よりも重量があった為（実重量30kg）、腰に、急性腰痛症を発症した。	30	10 ~ 29
10	13~ 14	小学校の給食下膳時に、食器・食缶をコンテナへ入れる作業中、腰（ギックリ腰）を痛めたもの。食器は磁器食器を使用しているため、非常に重たく中腰になって作業するため腰への負担がかかり痛めてしまった。	38	30 ~ 49
10	16~ 17	店の休憩室に於いて、休憩中にロッカーに私物を取りに行き、もともと座っていた椅子に戻る際、足がもつれてバランスを崩し、右足首を捻り負傷。当日は動くことができたため、業務を優先し、右足首の捻挫となった。	25	300 ~ 499
10	10~ 11	店舗にて納品作業中、カップラーメンのダンボールを右手でつかんだ際に、捻って痛めた。	29	10 ~ 29
10	14~ 15	商品を配達中、急いで走っていたときに誤って足を捻り、足の甲の骨を負傷したものである。	52	10 ~ 29
10	10~ 11	農産売場で、腰を曲げて前かがみでバナナのに入ったコンテナ（縦60cm×横45cm×高さ30cm、重さ25kg）を持ち上げようとした際、腰を痛めた。腰部傷病は今回初めてである。	52	30 ~ 49

10	10~ 11	店舗後方キッチンにて天板移動時、焼台の下から成型台に何枚かまとめて持ち上げた時、捻り負傷したもの。5日経ってもよくなり受診。1枚あたり1.6kgで4~5枚をまとめていた。以前より痛みが出ており負荷を減らす配置で作業を行っていた。	51	~ 299
10	17~ 18	バックヤードにて商品のストックしているダンボール箱を取り出そうと、棚から下ろす作業中に腰を痛める。	38	1~ 9
10	17~ 18	店舗日用品売り場にて、歯ブラシの陳列棚下段にあるハミガキ粉の前出しとピックアップ（伝票や指示書にしたがって商品を取り出す）作業を実施。下段の作業の為、無理な体勢で行っていたが、作業が完了したので、立ち上がったところ左内腿に鈍い痛みが走る。当日は痛みもそれ程ではなかった為、そのまま勤務を続ける。帰宅途中で鋭い痛みが変わった。	64	~ 299
10	11~ 12	青果バックヤード作業場にて、野菜が入ってる箱を台車から運び出すため持ち上げたところ、左手の親指付け根の部分を強く捻ったため、赤く腫れ骨にも強い痛みを感じた。	36	~ 299
10	11~ 12	自社倉庫内で台車に積んであった荷物を配送車に積み込むため、スロープを歩行中に右ふくらはぎを痛めた。	63	~ 299
10	7~8	冷凍売場で荷物（30cm×40cm×20cm、20kg）をカートから降ろして持ち運び、指定の場所に降ろす作業（165cmの高さから床まで）を繰り返したところ、肘に激痛が走った。右腕腱鞘炎、右腕剥離骨折と判明した。	67	~ 299
10	5~6	自宅3階から階段で下りる時に、空き缶があることに気付かず左脚で踏んでしまい、反対の右膝で踏ん張った時、全体重がかかり、前に転倒して膝を打つ。	50	~ 299
10	16~ 17	改装陳列においてダンボールから商品を取り出し作業しようとし、体勢を崩してふらつき、足をくじいた。	49	300 ~ 499
10	8~9	店舗厨房の外共有部分で、大番重を一人で移動させようとした際、持ち方が不安定かつ、いつもより番重を多く重ねて持ち上げた際、左手甲を捻ってしまい負傷し	44	~ 10

		た。		29
10	14～ 15	店舗（ストックルーム）の通路が台車によってふさがっていたので台車を避けて通りぬけようと大きく跨ぐ形で左足に体重をかけた際、左膝あたりで音がして強い痛みを感じ歩行が困難になった。	47	10 ～ 29
10	18～ 19	デイリー冷蔵庫内で豆腐の補充のため、パレットを移動させていた。パレットは豆腐24丁で約1.5kg。左のロング台車から右の台車に移す作業で上の段からはじめて、4段め（床から50cm）を持ち上げて、右の台車（80cm）に置こうとした時、腰に激痛がきて動けなくなった。	55	50 ～ 99
10	11～ 12	正面玄関にて、カゴをいつもの倍を片付けていたところ、突然、腰に痛みがきて、早退した。	44	50 ～ 99
10	16～ 17	店舗内鮮魚作業場において最終清掃作業中、左足を滑らせてしまい右足で踏ん張った時に、右足では立てない、動くこともできない程の痛みを感じ、受診の結果右股関節のねんざと診断された。	61	30 ～ 49
10	11～ 12	外食宅配の出発前、冷凍庫にて基冷剤を取り出していたところ腰に違和感を感じた。その後、お届けのため配送に出してお届けをしているうちに痛みがはげしくなった。	35	30 ～ 49
10	15～ 16	車両の点検・状態確認のため、車両下に潜り込もうとしゃがみこんだ瞬間、踏ん張った左足に激痛がはしり、左膝を負傷したもの。	31	10 ～ 29
10	22～ 23	店内業務中に万引き者を発見。店長と一緒に被疑者を確保中に被疑者が逃走をはかったため、阻止中に左手親指を骨折。	18	10 ～ 29
11	10～ 11	生ゴミを捨てようと持ち上げた際、思っていたよりも重く、腰に負担がかかった。当日病院を受診したが、数日経っても症状が改善しない為、別の病院へ転院した。	65	500 ～ 999
		店舗工場内で車両整備中、部品交換の為、長い棒状の工具でテコの原理で外してい		10

11	17～ 18	る際、引っ掛けていた部分が工具から外れ、体勢が崩れた際踏ん張ったところ、右足に痛みが発生して立てなくなり、救急搬送となった。部品が身体にぶつかったり、のしかかって来てはならず、上下に圧迫されて右足骨折となった。	42	～ 29
11	11～ 12	厨房にて、出来上がった炒飯を回転釜から専用のボウルに移し替え、本人ともう1人の調理補助スタッフの2名でそのボウルを5m程離れた作業台へ移動させようとして持ち上げた時に、腰に激痛があり動けなくなってしまった。※ボウルの重さは炒飯を入れて15kg程あった。	40	1～ 9
11	14～ 15	駐車場で、出勤の為、車から降り、職員玄関に向かって3～4歩、歩いた時、早朝から降り積もった雪の下の氷で滑って足を取られ、体勢を崩し体を捻ってしまい、ボキボキと言う背骨の音と共に激痛で、その場から動く事が出来なくなり、休憩で出て来た同僚に助けを求め救急車を呼んでもらい、その日は日曜日ということでもあり、救急隊の指示により、当番医に搬送されそのまま入院となった。	55	50 ～ 99
11	9～ 10	売場で品出しの際、冷蔵ケースへ入れようとカートラックに積んであった飲料12本入り容器（縦25cm×横40cm×高さ35cm・12kg）を持ち上げ降ろしたところ、腰部に違和感を感じ痛み出した。腰部傷病は今回初めて。（荷物の上げ下ろしを15分程行った後の事故）	35	100 ～ 299
11	17～ 18	業務中に本館5階の売場から隣接する事務館へ移動するため従業員が使用する階段（6号階段）を下っていた際、本館4階手前の最終段で足を踏み外し、左足首を捻ってしまった。当初は湿布を貼るなどして様子を見ていたが、腫れと痛みが引かなかった。	27	500 ～ 999
11	16～ 17	お客様接客中に商品を取ろうとして中腰になり、スニーカーを持った瞬間に腰の痛みがあった。	46	100 ～ 299
11	19～ 20	店舗ピット作業場及びタイヤ保管庫にて各タイヤ履き替え繁忙期となり、1本5kg～10kg超のタイヤを日々3台～5台程（×4本分）交換したり、タイヤ保管庫に5台分以上のタイヤを移動する作業で、人力でリフトアップした車両より脱着する作業が連続することでの疲労と、タイヤ保管庫内の棚の高さが1.0m又は2.0m近くの上、脚立利用にてタイヤ4本分を積み重ねる作業により肩痛が発生した。	58	10 ～ 29

11	16～ 17	2階警備室横から1階へ下りようとした際、バックルーム階段2階の上から4段目で足が滑って前のめりに転倒し、4段転落した。右踝と右恥骨部位を骨折した。	43	10 ～ 29
11	18～ 19	店舗キッチン内で油の処理作業中、一斗缶の油缶を内側に折り曲げた際手が滑り、缶の切り口が当たって右手中指を切傷した。（7針程縫合）	37	50 ～ 99
11	12～ 13	利用者宅へ移動中、自転車走行中に転倒し受傷した。	32	30 ～ 49
11	15～ 16	店内で、棚卸しを行っていた際、しゃがんで左足に負担がかかるような体勢で棚卸しを行った為、左足の中指の下（甲の部分）に受傷した。怪我をした当初は病院へ行く程ではなく、自分で手当てをしていたが、良くならなかった為、後日病院へ行った。	32	10 ～ 29
11	17～ 18	現場で通夜時お料理の検品が終わったので保冷車に戻す為、お寿司の飯台を手で抱えて移動している時に、外のアスファルトにはめ込んである水道メーターの部分がへこんでいるのに気付かず暗くて分からず、左足を乗せてしまったら捻ってしまい、その時に骨を折ってしまった。	48	300 ～ 499
11	15～ 16	店内にて、1階後方で、盗難防止用のセーフアーケースに化粧品をセットしようとしてケースを保管してあるバットを持ち上げようとしたところ、腰を痛めた。	48	100 ～ 299
11	16～ 17	帰宅しようとして従業員出入り口を出たところ、段差で足を踏み外し捻ってしまい、左足を捻挫した。	54	100 ～ 299
11	16～ 17	12番ピットで、工具を取りに行くために、走ってリフトの上を横断しようとしてアーム部（リフトより少し高くなっているところ）の段差に右足を乗せて体重をかけた時に、段差に乗り損ない、足首を捻ってしまった。	39	30 ～ 49
		トラックの荷台にてタイヤ運搬中に発生したものである。ホイールタイヤ（重量		

11	14～ 15	40kg程度) を起こす作業の際にバランスを崩し左膝を捻る。激痛がはしり、その後走る事が出来ない状態であったが、その日は業務をこなす。翌日になっても痛みが治まらず欠勤となる。その後2日間は休日のため様子を見たが状況が変わらず、次の日に通院し、左膝関節捻挫との診断を受ける。また膝に水が溜まっているとのことである。就業不可となった。その後に首・腰・肩にも痛みが生じた。	49	1～ 9
11	14～ 15	当社店舗内で米(約5kg～10kg)の品出し作業をしていた。約10袋から15袋の米を積み降ろす際に、足を捻挫してしまった。	48	30 ～ 49
11	16～ 17	店内で従業員用トイレを使用する為にトイレ用スリッパに履き替えようとしたが、右足を乗せた時にバランスを崩し右足をひねって右足甲を骨折した。	51	100 ～ 299
11	12～ 13	店舗内で接客販売中、清算のため顧客をレジスターへ案内すべく、カウンターから右方向へ身を翻す形で一步方向転換して離れた途端、ブチッと音が響いた様な感覚が下半身に伝わり、突然左膝から下が脱力し歩行不能になった。時間の経過に伴い、左脚ふくらはぎ内側が腫れ出し、じんじんと痛みが激化した。	55	500 ～ 999
11	15～ 16	畜産冷蔵庫内で冷蔵庫整理及び荷物を移動させているところ、荷物を持ったまま、振り返ったところ、腰に痛みが発生した。	64	100 ～ 299
11	15～ 16	食品庫内で翌日の米(朝・昼分22kg)を計量し、2回に分けて厨房内に運ぼうとして米を持ち上げた際、腰を痛めた。翌日になっても痛みが引かないため受診した。	33	10 ～ 29
11	16～ 17	薬局の休憩室で就業時間中にミーティングを行い、その間正座していたため足がしびれ、ミーティング終了後に立ち上がって歩こうとしたところ、ぐらついて足を捻りその際に骨折した。	37	1～ 9
11	13～ 14	製造部と販売部の間にあるスチール棚にパン焼き後の鉄板(530×390×30)を掃除するために、棚の上部に約30枚積み重ねていた。そのうちの約10枚を右下の受け台に移そうと体を移動しながら作業をすれば良かったのだが、約10枚なら大丈夫と体を使わず手だけで移動したため、予想以上の鉄板の重さに肩をひねり右肩に	56	10 ～ 29

		痛みが生じた。		
11	18~ 19	夕食提供後、2名体制で配膳車を回収している時、緩やかなスロープを通過する時に配膳車を後ろから押し上げなくてはならず、足を踏ん張った時にいつも以上に力が入り右足に負荷がかかってしまった。	49	10 ~ 29
11	9~ 10	下処理室で球根皮むき機の円盤部分をいつも通りに片手で持ち上げるように力を入れたが、斜めにきつく入り込んでいた為上がらず腰がぎくっとなり痛み出した。痛みがあるまま、それから数日勤務したが痛みが強くなり、歩行が困難になり病院を受診した。	43	1~ 9
11	10~ 11	厨房内で10kgのシャリ箱を定位置に移動し寿司を製造していたら背中の辺りが痛くなり、その後激痛が走った。痛みが治まらず、2日後に病院へ行った。	65	1~ 9
12	11~12	フライヤーで揚げた若鶏の唐揚げを大きいバットに入れて（約8~10kg）、それを持って、鉄板側作業台へ運んでいるとき、値付機のあたりで、胸に痛みを感じた。	61	100 ~ 299
12	1~2	おせち料理の配送品作りのため、トラックに積んでいたおせち料理が4ヶ程度入った段ボールを受け取り、運搬用の台車に載せる作業中、右から左を向いたときに腰をひねり、強い痛みがはしった。翌日以降も痛みや痺れが改善せず、起き上がりや立ち上りの動作もつらいため医療機関を受診した。	38	500 ~ 999
12	18~19	精肉作業室において、鶏肉のスライス作業をしているときに、繁忙期で長時間連続作業を行っていたため、左手親指CM関節に痛みが出た。	62	50 ~ 99
12	19~20	倉庫の中で作業中に、ビールの19?樽を移動させている途中で突然右足から腰にかけて激痛が走り、動けなくなってしまった。	43	1~ 9
12	15~16	店内調味料通路で商品の品出しをしている際、商品（めんつゆ1100ml、6本入り1ケース×2、バンドル巻）の1ケースが落ちかけたのを持ち直した時、右手首の筋を痛めてしまった。	40	100 ~ 299
12	17~18	水産作業場で、原材料（縦50cm×横30cm×高さ30cm、重さ20kg）を移動しようと持ち上げた際、重い荷物の反動で急に腰に痛みが走った。	35	300 ~

				499
12	9~10	レジのチェッカー側で商品をスキャンしている時に混んでいて急いでいた為、少し前に腱鞘炎になった左手首をかばって、右手を酷使していたところ、右手が腫れて使えなくなった。	22	100 ~ 299
12	20~21	当月に入ってからセール商材の値札付の為、シャンプーや大容量の化粧水が入った段ボールを運び、商品の値札付、棚にしまうという作業を繰り返していた。しばらく経った日の勤務終了後、左手首に痛みを感じた。その後は少しの痛みがあったが通常通りに勤務をしていたが、月末に左手首に強い痛みが走った。そのまま勤務を続けたが、夜に帰宅した際、肩にかけた鞆を下ろそうと手をかけたときに左手首に激しい痛みがあり、翌日に整形外科を受診した。	20	100 ~ 299
12	17~18	店舗1Fから作業の為、2F（外階段）に移動する時に、出入口の段差（1段高さ8cm、幅30cm）を降りる時に右足をひねり、右足近くの関節を骨折した。	29	1~ 9
12	14~15	店内1F食品レジ付近で、レジカゴ回収業務時に腰をひねり、そのまま痛みとともに動けなくなり受傷した。	47	100 ~ 299
12	11~12	廃棄ダンボールの貯蔵場所へ向かうため、両手にダンボールを持ち、地下厨房から地上屋外への坂道を駆け上がった際、直前に冷蔵庫で作業しており、体が冷えていたのもあり、右ふくらはぎの筋肉がブチッと切れたようになり、病院を受診した。	46	1~ 9
12	8~9	店舗売り場から公道を隔てた事務所に徒歩で戻る際、道路の溝で足をくじいた。	25	100 ~ 299
12	19~20	店舗内にて、売場棚上の転落防止パーツが外れていたため直そうとした際に発生した。備品のパーツが見当たらず、棚下を見ようとしゃがんだところ、体勢が悪く左膝に負担が掛かり、痛みが発生し、そこから膝の曲げ伸ばしが出来なくなった。	22	30 ~ 49
12	12~13	店舗にて、リビング収納ボックスを2つ重ねて持ち、前かがみで台車に乗せたところ、腰に痛みが生じた。	39	30 ~ 49

12	21~22	店の売場において、販促物を取り付けるため、レジカウンターにセロテープを取りに行った際、左足がレジコードに引っ掛かった。右足はプライベートの怪我で踏ん張れないため、左足を着き直したが、コードカバーの上に着地し、転倒しないように踏ん張ったところ、体勢を崩した状態で左足に体重がかかり、骨折負傷した。	45	50 ~ 99
12	15~16	駐車場にて、客が売却するために持ち込んだコミック本が入ったダンボール箱（60cm×80cm×40cm程度、重さ約30kg、200冊程度）を車から店舗内へ運ぼうと持ち上げた際、予想よりも重く、ダンボール箱を落としそうになったため、咄嗟に下から支えていた右手に力を入れたところ、激痛を感じ負傷した。	24	10 ~ 29
12	5~6	食堂厨房内において、開店準備をする際、厨房内を移動中、側溝の金網の上で左足が滑り、転ばないように力を入れたところ、左足首を捻り負傷した。	66	10 ~ 29
12	9~10	出勤時、店舗2階の駐車場から従業員出入口に向かう途中、右膝裏でブチッと音がして痛みが発生した。	46	100 ~ 299
12	11~12	営業部構内で、建設機械のゴムクローラー交換作業をしていた際、機械にゴムクローラーを取り付けるために手前に引っ張りながら持ち上げたところ、腰に痛みがはしり、しばらくうずくまった。当初はギックリ腰と判断して整骨院に通っていたが、痛みが引かないため病院でレントゲン撮影をした結果、第三腰椎圧迫骨折と診断された。	44	10 ~ 29
12	8~9	厨房内を歩いて移動していたときに、段差で軽く躓いた際に右膝に激痛がはしり、あまりの痛みで全く動けなくなったため、身内に同行してもらい病院へ行った。	22	10 ~ 29
12	15~16	ピザを製造する一連の作業で、通常（100枚）の6倍以上の量を一人で作成することを強いられ、右手を酷使した。痛みを我慢しながら8時間作業し、激しい痛みと痺れが治まらず、病院を受診したところ、右上腕骨外側上顆炎と診断された。	54	500 ~ 999
12	12~13	店舗1階農産加工場で、キャベツの入った箱を持ち上げたとき、腰に痛みがでた。	19	100 ~ 299

12	13~14	カートラック上部から買い物袋1ケースを下ろし、上半身の向きを変えた際、右膝を捻り受傷した。	33	10 ~ 29
12	14~15	納品先店舗へ鮮魚を配達中、店舗が入っているビル1階の通路（タイル張りの上に漏れた油で滑り易くなっていた）で転倒しそうになったが、荷物を持っており、右足で踏みとどまろうとして、右足首を捻った。	50	10 ~ 29
12	10~11	配送先より配送車まで道の悪い坂を戻っていたとき、次の配送先へ何を届けるか詳細を確認しながら下っていたところ、悪路に足をとられ右足首を捻った。	42	30 ~ 49
12	11~12	店舗南側階段において、休憩室から事務所向かう階段を下りているとき、踊り場から2、3段下で踏み外し、手摺りにつかまった際に右足を捻った。	58	100 ~ 299
12	10~11	食品倉庫で食材の仕分け作業中、仕分けスペースを空けるため、しゃがんで床に置いてあった梯子をずらしていたところ、膝がロッキングして歩けなくなり、救急車で病院に搬送された。	28	50 ~ 99
12	13~14	病院1階の食器洗浄室にて、病院給食の食器洗浄を行っているとき、給食配膳用の大型食器トレイを10数枚重ねて持ち上げた際、腕を捻って負傷した。	68	500 ~ 999
12	14~15	店内ブランド売場にて、1人で商品の品出し作業中に、左足に痛みを感じ、自分で立つことができなくなった。被災当時は、高い場所であったため、踏み台を使用して作業していた。なお、前回の出勤時、高い場所へ靴を納品していた際に腰を痛めており、直接の原因はそれだと考えられる。	25	100 ~ 299
12	10~11	病院内の給食室にて、調理師である被災者が、回転釜の前で湯がいたものをザルにあげ、そのザルを持とうとしたとき、腰の骨がずれた感じがし、力が入らなくなり動けなくなった。	63	10 ~ 29
12	10~11	検収作業の補佐をしていた際、床に置いてあったタイト入りダンボールを検収台に持ち上げ、下ろしたときに腰に痛みがはした。	24	10 ~

				29
12	13~14	バックルームで、コンテナ（縦60cm×横45cm×高さ45cm、重さ1kg）をカーゴ車に移動していた際、中腰の高さからコンテナを5~6枚重ねて持ち上げ、カーゴ車に移動させたところ、急性腰痛症を発症した。なお、腰部傷病は今回が初めてである。	45	50 ~ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html